

代表者名	網 幸 太	所 管 部 課 名	農林水産部 秋田スギ振興課
所 在 地	能代市字海詠坂11番地の1	設 立 年 月 日	平成4年9月17日

【沿革及び県の出捐理由】

木材高度加工研究所の研究成果を、木材業界へ円滑に移転するための機関として、秋田県、能代市、秋田県木材産業協同組合連合会等の出捐により平成4年9月17日設立。
平成7年4月研究所設置時に、研究所内に併設。

【出捐者】(18年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	300,000	50.0
市町村	2	151,000	25.2
その他	230	149,000	24.8
計	233	600,000	100.0

【事業】

主たる業務

1. 情報提供・技術研修事業
2. 技術指導・技術移転事業
3. 各種性能試験

事業実績 (件)

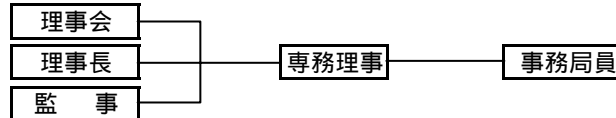
事業名等	15年度	16年度	17年度
技術相談件数	95	111	107
コンサル巡回指導	13	10	6
各種性能試験	102	94	64

17年度事業概要及び18年度事業計画・目標

- 1.平成17年度事業概要 ・情報紙「木材加工最前線」3回発行 ・技術研修事業研修会等4回
 ・技術指導移転事業技術相談107件、現地指導6回、顧問指導等6回 ・性能試験64件
 ・研究活動支援事業受入4件 ・都市エリア産学官連携促進事業中核機関 ・戦略的共同研究プロジェクト推進事業管理法人
- 2.平成18年度事業計画 ・木材乾燥技術の向上支援 ・技術相談、指導、依頼試験対応、
 ・都市エリア産学官連携促進事業中核機関 ・戦略的共同研究プロジェクト推進事業管理法人 ・業務PR、情報収集、提供

【組織】

運営機構



役員数 (人)

	理	事	監	事
常勤		1		0
内、県職員		1		0
非常勤		17		2
内、県退職者		0		0
内、県職員		1		0
計		18		2
内、県関係者		2		0

職員数 (人)

	正職員	平均年齢
正職員	0	
内、県退職者	0	
出向職員	4	歳
内、県職員	2	
臨時・嘱託	1	正職員
内、県退職者	0	平均勤続年数
計	5	年
内、県関係者	2	

【財務】

損益状況(17年度) (千円)

	金額
経常収入 A	18,434
受託事業収入	4,979
補助金収入	1,200
自主事業収入	2,696
運用益収入	7,758
その他	1,801
経常支出 B	22,690
人件費	10,046
その他	12,644
経常損益 C = A - B	-4,256
経常外収入	57,496
経常外支出	57,916
当期損益	-4,676

財務状況(17年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	20,361	3.3
固定資産	600,144	96.7
資産計	620,505	100.0
流動負債	1,145	0.2
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	0	0.0
負債計	1,145	0.2
基本金	600,000	96.7
剰余金	19,360	3.1
資本計	619,360	99.8
負債・資本計	620,505	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率

【県の財政支出】 (千円)

	15年度	16年度	17年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	3,112	1,475	1,200	木材産業体質強化推進指導事業、人工乾燥技術向上促進事業
委託費	1,859	2,235	6,885	都市エリア産学官連携促進事業地域事業委託(経常外収入)、戦略的共同研究プロジェクト推進事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	95.09	97.97	99.82	2.88	1.85
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	191.33	284.41	1,778.25	93.08	1,493.84
収益性	剰余金(欠損金)	千円	29,870	24,036	19,360	5,834	4,676
	経常利益率	%	74.13	39.75	23.09	34.38	16.66
	総資本利益率	%	1.71	0.93	0.69	0.78	0.25
発展性	経常収入額	千円	15,282	14,944	18,434	338	3,490
効率性	総資本回転率		0.02	0.02	0.03	0.00	0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	3,056	2,989	3,687	68	698
	人件費比率	%	73.82	72.20	54.50	1.62	17.70

2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	事業収入(千円)	目標	4,700	3,500	3,500	4,000
		実績	2,919	5,105	2,696	
経営改善指標	管理比率(%)	目標	57	55	69	55
		実績	53	69	55	
事業成果指標	企業訪問・指導件数(件)	目標	130	140	140	140
		実績	120	140	129	
事業成果指標	依頼試験件数(件)	目標	80	90	90	90
		実績	102	94	64	
顧客満足度指数		目標	-	-	-	85
		実績	-	-	83	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

事業収入中の依頼試験収入については、1年置きに開催する木材乾燥講師資格試験の収入を除いて比較すると前年比で約30%の減少。また、県償還分を順次国債に転換することで基本財産による収入は回復傾向にあるが、欠損額は経費削減に努めたものの対前年で1,000千円の減少に留まり、経営状況の改善には至っていない。管理費支出については派遣法に伴う人件費の支出が殆どであり、管理費の削減は頭打ちとなっている。

なお、事業内容面から見ると平成17年から開始した顧客満足度調査では、「やや満足」レベルの指数を得たほか、文科省からは過去3年間に渡る都市エリア産学官連携促進事業基盤整備型での取り組み等が評価され、平成18年度同一般型事業に採択されている。

新たな事業展開により今後ますます企業との連携が強まっていくものと思われ、運営面での検討が必要と考える。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
都市エリア産学官連携促進事業一般型の継続した受託は評価されるが、損益的には自主事業の確保や更なる経費等の削減が必要である。	